



Topics 1

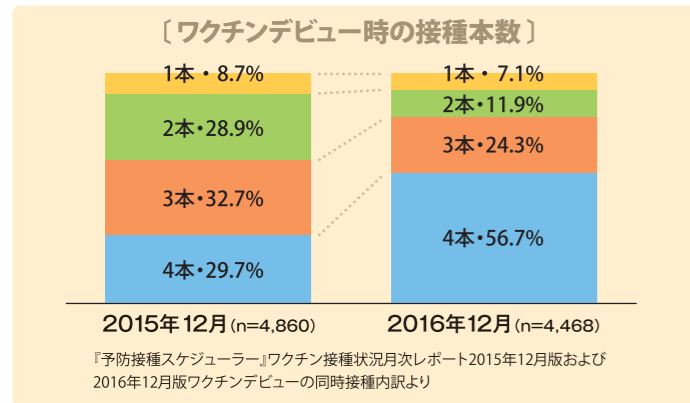
効果的、効率的なスケジュール改訂

子どもたちをVPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、適切な時期に必要な回数の予防接種を受けることが重要です。そこで役に立つのが「いつ、どのワクチンを、どのように受けるか」の目安となる“予防接種スケジュール”です。当会では2008年10月に初めて“予防接種スケジュール”を発表して以来、保護者にもわかりやすいものをめざし、多くの新聞や雑誌に取り上げられてきました。また2010年12月9日に厚生労働省主催の全国都道府県担当者会議の配布資料として当会の“予防接種スケジュール”が採用されてからは、自治体の発行物にも多く掲載されるようになりました。

今回は、2017年2月に公開の最新版『2017年度4月版予防接種スケジュール』について解説します。

●同時接種が標準的なスケジュール

当会の予防接種スケジュールは、同時接種を前提としています。ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンが発売された頃は、日本では同時接種はまだ一般的ではありませんでした。10年近く経った今では、『予防接種スケジュール』アプリユーザーによると、半数以上がワクチンデビュー時に4本同時接種を受けています(下図)。今の赤ちゃんは同時接種が標準的な受け方といえます。同時接種によって、接種が必要なワクチンを後回しにすることなく受けることで、確実に早期から予防できるようになります。



これまでの“予防接種スケジュール”では、1歳の早期に接種するMR、水痘、おたふくかぜ、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合の6つのワクチンを3本ずつ2回に分けるスケジュールを主に提案していました。今回の改訂からは、MRワクチン1期の接種率に比べ、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合ワクチンの追加免疫の接種率が低いため、6本の同時接種を示し、より積極的に推進しています。

●確実な百日せきの予防

近年、小学生以上の子どもや成人での百日せきが増えています。三種混合ワクチンを規定どおりに接種していても発症しています。また、百日せきと診断されずに感染源となっていることも多いようです。百日せきで問題となるのは、低月齢の乳児の百日せきです。ワクチン未接種

の乳児がかかると、重症化し死亡することもあります。このため、家族から乳児への感染予防が重要となっています。

四種混合ワクチンの標準的なスケジュールは、生後3か月、4か月、5か月の初期免疫と1歳での追加免疫の計4回です。4回目の接種から数年経過すると抗体が低下することから、就学前に抗体を高めておく必要があります。そこで、今回の改訂では、就学前の1年にMRワクチンの2回目と合わせて四種混合の5回目の接種を追加しました。定期接種の期間中であっても5回目は医師の裁量で任意接種として受けることとなります。また弟や妹の誕生する際の家庭内感染が心配な場合は、就学前の1年以前でも5回目を受けるのが良いでしょう。

VPDの会では、11歳で受ける二種混合ワクチンについても、百日せきの予防を考慮して三種混合ワクチンに変更すべきと提案してきました。三種混合ワクチンが使用可能になれば、就学前と11歳頃に三種混合ワクチンを受けるのが理想的です。現在、三種混合ワクチンが使用できないため、百日せきの予防を目的として四種混合の接種を推奨しています。

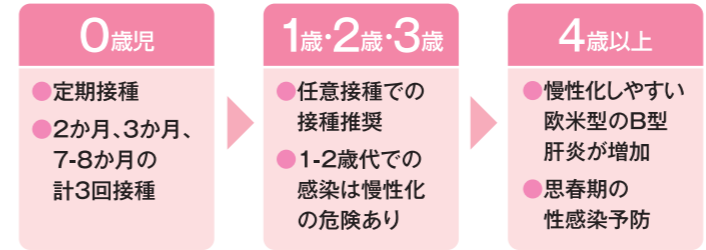
WHO(世界保健機関)は、この時期の百日せきワクチンの接種を推奨しています。



●B型肝炎ワクチンのキャッチアップ接種

B型肝炎ワクチンは、ここ数年で認知度が向上しましたが、ワクチンの接種率はまだ十分ではありません。2016年10月に定期接種となりましたが、対象の0歳児だけです。B型肝炎は、キャリアになる危険性が高いため3歳までは全員接種での予防がのぞましいVPDであり、3歳までは、本来定期接種として予防したい年齢です。4歳以上でも、キャリア化しやすい欧米型のB型肝炎ウイルスが増えていることを考慮するとワクチンによる予防が重要ですし、思春期以降は性感染予防の目的もあり

ます。そこで、今回の改訂では、定期の対象外である1歳以上の子どもに対するB型肝炎ワクチンのキャッチアップ接種について言及しました。



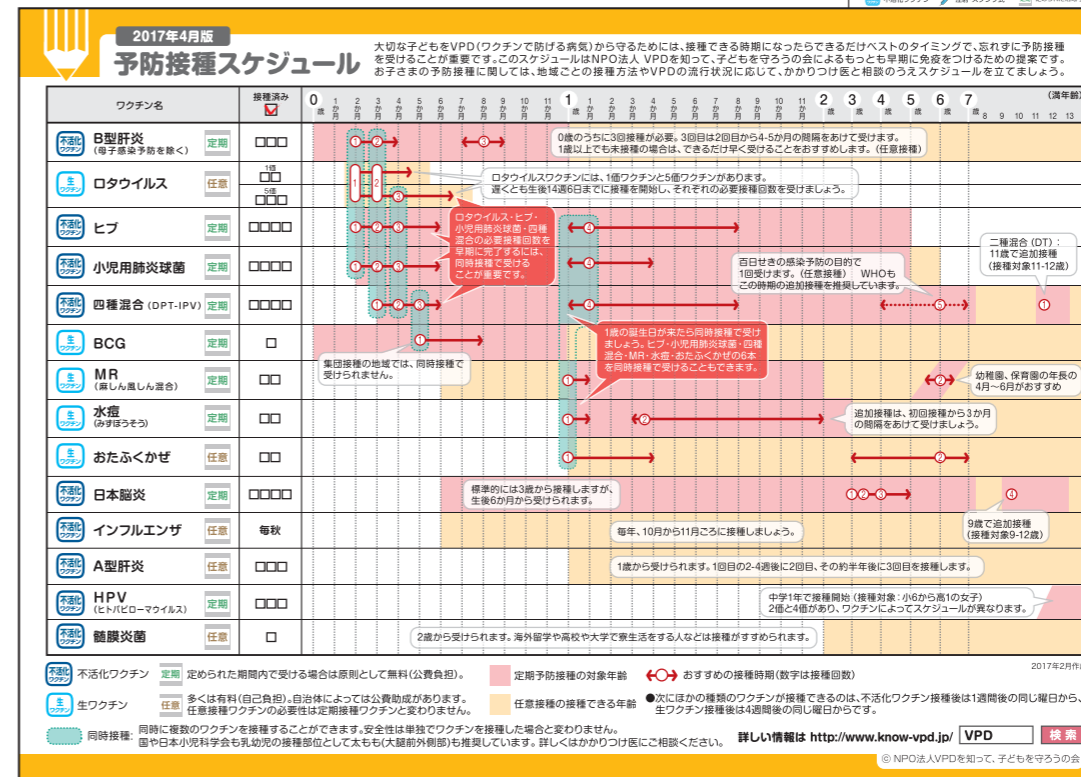
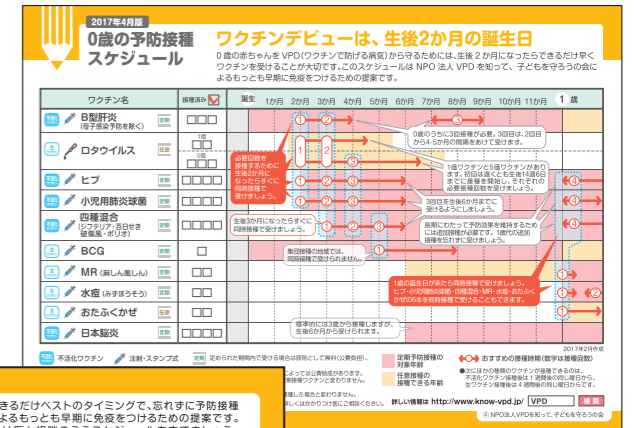
●BCGの同時接種

BCGワクチンは、ヒブと小児用肺炎球菌ワクチン3回、四種混合ワクチン2回の接種を済ませてから接種するようなスケジュールを推奨しています。『予防接種スケジュール』のユーザーデータでは、約4割が四種混合ワクチンの3回目と同時接種を受けており、市区を対象とした調査ではBCGの個別接種が8割を超えているとの報告もあります。このように集団接種から個別接種に移行している現状を鑑み、改訂版では個別接種を基本とした記載にしました。

Report 1

「2017年4月版 予防接種スケジュール」を改訂しました。

これまで2種類のスケジュール表のデザインカラーを分けていました。今後は発行ごとに統一します。リーフレットのサイズは、変更ありません。



- | 出演 & 記事 & 取材協力 | 産経新聞 (2016.10.4) | 「シリーズ・疫病の徹底研究」(2017.2.1) | Benesse「たまひよ生活リサーチ」(2016.12.2) |
|----------------|--------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| | ●東京新聞 (2016.10.18) | ●「Happy-Note特別号」(2017.1.1) | ●「メタモル出版」ウェブサイト (2016.11.10) |
| | ●読売新聞 (2016.11.15) | ●ヨミドクター「宋美玄のママライフ実況中継」(2016.9.7) | ●Jcastニュース (2016.8.26) |
| | ●公明新聞 (2016.9.9) | ●マイナビニュース ヘルスケア (2017.1.24) | ●香川県国際交流協会「アイパル通信」(2016.9.15) |
| | ●週刊朝日 (2016.10.28) | ●ウィキペディア (2016.1.8閲覧) | ●はっぴーままいしかわ (2016.10.25) |